

いずっぱこ川柳 応募総数434作品から36作品を厳選 「川柳電車」運行のお知らせ

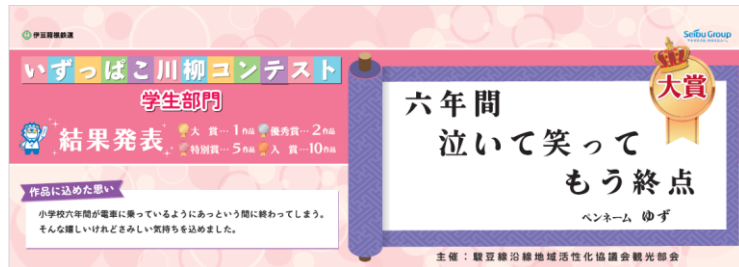
伊豆箱根鉄道駿豆線沿線の自治体（三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市）と伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）で組織する「駿豆線沿線地域活性化協議会」では、2月9日（金）から27日（火）までの間、駿豆線をご利用いただいている皆さまが考えた川柳作品とヘッドマークデザインを掲出した「川柳電車」を運行します。

この取り組みは、昨年初めて沿線の高校生を対象に開催し、好評であったことから本年は一般部門・学生部門の2部門で昨年10月から募集したところ全434作品の応募がありました。応募作品の中から、3市1町の自治体職員や当社社員が厳正に審査し、入選作品（川柳36点、ヘッドマーク2点）を下記のとおり選出しました。入選作品は川柳電車に掲出し、受賞者には賞状および副賞を贈呈します。

記

川柳電車の運行について

1. 運行期間 2月9日（金）～2月27日（火）
2. 掲出車両 2201編成（3両1編成）
3. 運行情報 各日の運行時刻はホームページでご確認ください。
<https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzudaiyu-info/p010155.html>
※ 都合により運用は急遽変更となる場合がございます。
4. 内容 中吊り広告ポスター掲出箇所に、入選作品36枚を掲出します。
また、電車の前後にヘッドマークデザイン賞を受賞したヘッドマークを取り付けます。



川柳入選作品掲出イメージ

5. 設置作業 2月8日（木）に伊豆箱根鉄道本社 電車工場内で作品の設置作業を行います。
撮影希望の場合はお問合せください。

コンテスト受賞作品・受賞者について

【川柳の部 学生部門】

区分	作品	ペンネーム
大賞	六年間 泣いて笑って もう終点	ゆず
優秀賞	ふたり席 気になる彼と 距離縮む	ぱびぷ
	最寄りまで 隣にいたい 起こさない	ちい
特別賞	秋の道 黄色く染まる 靴の裏	咲
	帰り道 安心するのは 駿豆線	もろこし
	あと2分 定期で改札 かけぬける	メッシ

	ふみきりを 待つ時間さえ 惜しいほど	ほのほの
	みいつけた いい事ありそう 黄色電車	めいみく
入賞	名も知らぬ 君に会うため いずっぱこ	狗尾真夜
	窓際に 朝日さしこむ 始発駅	おちる
	駿豆線 ハート吊り革 恋模様	ドリー
	朝の旅 毎日会える あのひと	たまる
	もう寝なさい あっという間に もう起きて	抹茶
	四人がけ みんなで座った 雨の夜	ぶしょひげ
	落ちた肩 うつむく先に スマホ画面	柊彩
	毎日の 始まりの起点 伊豆っぱこ	けりごり
	横じゃない バッグの場所は 膝の上	まるちーず
	LINE する ハートの吊り革 見つけたよ	ティアラ

【川柳の部 一般部門】

区分	作品	ペンネーム
大賞	家内より 長い付き合い 駿豆線	還暦おじさん
優秀賞	鉄オタの 孫を抱えて 一両目	サトケン
	あのころの 電車で我が子と ゆられてる	たいようママ
特別賞	何本も 見送る列車 友2人	池田しおる
	初メイク うきうき嬉し 猫おどり	まーにゃ
	志望校 いざ初陣だ ドア開く	鎌倉殿さん
	二日町 駅と知らずに 2日待ち?	ゆかちゃん
	いずっぱこ 青春つまった 箱でした	もきゅ
入賞	0歳児 席をゆずられ 好齢社会	ちびぼよママ
	広小路 カーブの揺れが 割と好き	なるちゃん
	伊豆っ箱で あなたに巡り会いたい 輪廻転生	甘茶
	妻がおち 息子もおちた ゆりかごか	みのるん minorant
	移住して 嬉しい再会 YPT	たまむしママ
	災害に 強さピカイチ ありがとう	はっしー
	レール上 世代をこえて 何処まで	しき
	いざ行かん 鎌倉殿の 13 駅	もんちゃん
	捨てられぬ しゃぎり電車の フリーパス	ちゅーたん
	富士山と 共に旅する 駿豆線	はこなん行き

【ヘッドマークデザインの部】



ヘッドマークデザイン賞 学生部門
ペンネーム：お茶



ヘッドマークデザイン賞 一般部門
ペンネーム：うえまつ ゆか

6. お問い合わせ 伊豆箱根鉄道株式会社 鉄道部運輸課
TEL. 055-977-1207 (土休日を除く 9:30~16:30)

以上